

碎石位用レッグホルダーと支脚器

1つのシステムで幅広い患者体重に対応

婦人科、産科、泌尿器科、肛門科では、患者の快適性を高め、効果的に手術部位へアクセスするために、脚部と足の適切な位置決めが不可欠です。このレッグホルダーシステムは、最大160kgまたは250kgまでをサポートできる2種類の支脚器で、幅広く患者に対応することが可能です。



シングルレッグホルダーにより
投資負担を軽減、
手術の準備時間も節約します



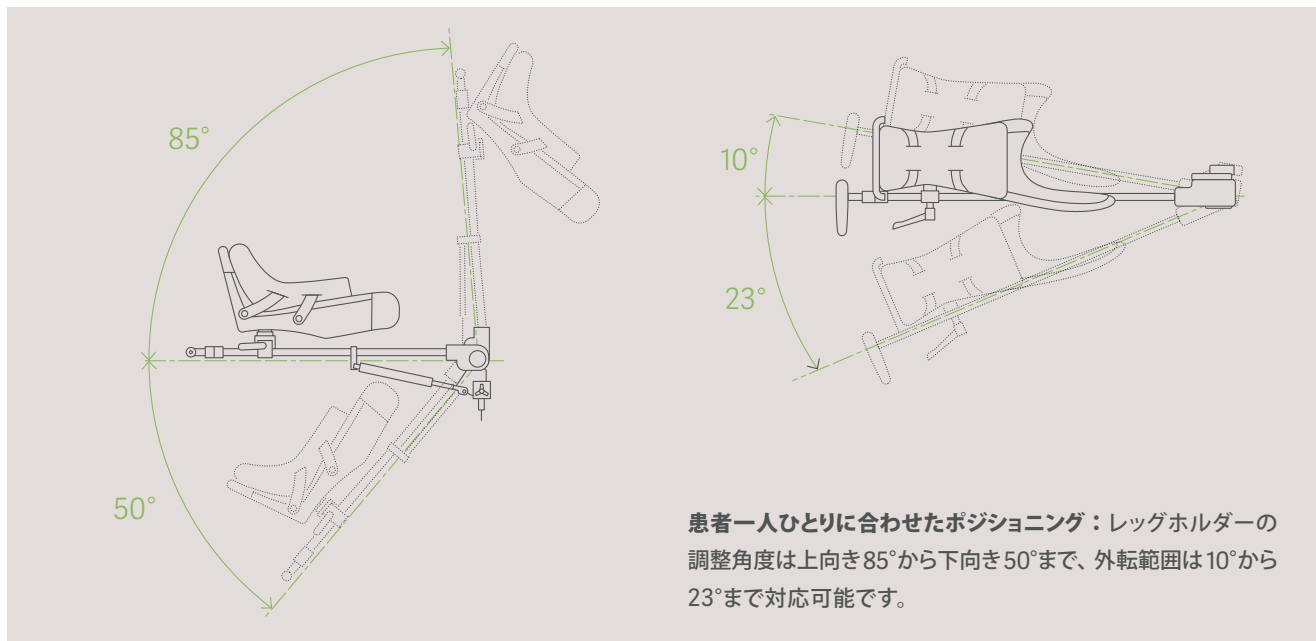
支脚器 (スタンダード・黒) は最大160 kg までの患者をサポート



支脚器 (肥満患者用・青) は最大250 kg までの患者をサポート

患者の快適性: ブレードインターフェースにより、患者の脚を股関節の回転点に近づけることが可能になりました。これにより、股関節の可動域が制限されている患者への負担を軽減することができます。支脚器にはサイドウィングが含まれているため、脚が外側に出るのを防ぎ、患者への安全性が向上します。

時間短縮: 手術のたびにレッグホルダーを交換する必要がなく、患者の体重に合わせて支脚器を交換するだけです。また、ロックシステムのクリックインターフェイスにより、迅速かつ簡単にセットアップを行うことができます。支脚器は2種類あり、それぞれ色分けされているので容易に識別できます。



患者一人ひとりに合わせたポジショニング: レッグホルダーの調整角度は上向き85°から下向き50°まで、外転範囲は10°から23°まで対応可能です。

互換性のあるシステム: クランプ (ブレードインターフェース付) により、販売されているほとんどのサイドレールに装着可能です。

サイドレールサイズの互換性

国	mm
EU	10 x 25
US	9.53 x 28.57
UK	6.35 x 31.75
スイス	10 x 30
オーストラリア	6.35 x 38.1
日本	9 x 32

GETINGE ✦

ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社
 サージカルワークフロース事業部
 〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-8 スフィアタワー天王洲23F
 TEL: 03-5463-8313 FAX: 03-5463-6856
 第一種医療機器製造販売業許可番号: 13B1X00176

www.getinge.com/jp

Getingeは、すべての人と地域社会が最善のケアを受け得ることを願い、病院やライフサイエンス関連施設に、臨床結果の向上と最適なワークフローの実現を通える製品・ソリューションを提供しています。その領域は、集中治療、心臓血管手術、手術室、滅菌再生処理、ライフサイエンスといった多様な領域にわたります。Getingeは、世界で10,000人以上の従業員を擁し、製品・ソリューションは135か国以上の国で使用されています。

販売名: マッケ手術台アクセサリシリーズ
 一般的名称: 手術台アクセサリ
 製造販売届出番号: 13B1X00176SW0014
 医療機器の分類: 一般医療機器

MSWOT-43-01
 Leg holder and knee crutches
 2022.07.PDF.P (Original 03/22)
 ※仕様は予告なく変更することがあります